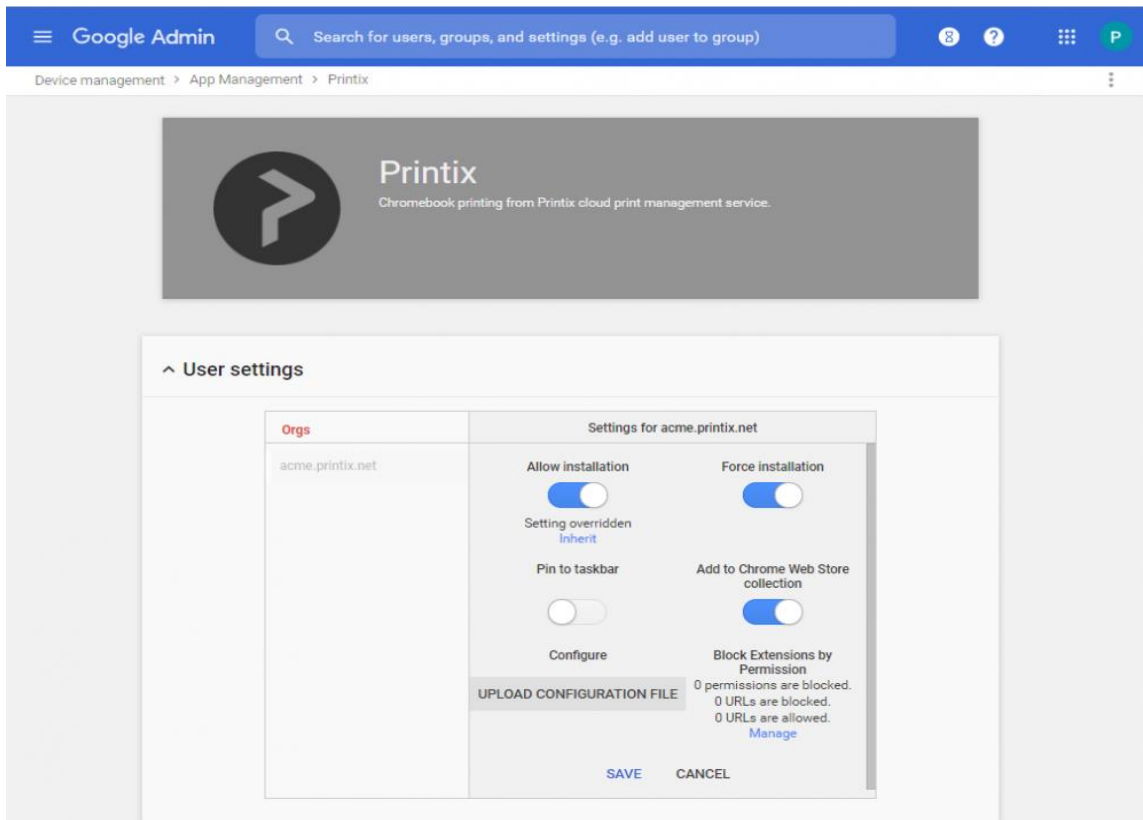


## Printix for Chromebook を導入する方法

1. Google 管理コンソール ([admin.google.com](https://admin.google.com)) にログインする  
\*管理者アカウントを使用してサインインします（末尾が@ gmail.com ではありません）。
2. 「管理コンソールのダッシュボード」 → 「デバイス管理」を選択する
3. 「Chrome 管理」 → 「アプリ管理」 → 「Printix」の順に選択する
4. G Suite ドメインのアカウントでサインインするユーザーに Printix を導入するには、「ユーザー設定」を選択する
5. 左側の「組織」セクションから Printix を展開する組織を選択する
6. 必要に応じて、ユーザーに Windows でのサインインを許可する場合、「構成ファイルのアップロード」を選択する  
\*作成した構成ファイルを選択し、「開く」を選択する
7. 「強制インストール」を確認する
8. 「保存」を選択する



## 構成ファイル

ユーザーが Windows でサインインするには、「構成ファイル」を作成してアップロードする必要があります。「構成ファイル」がアップロードされていない場合でも、ユーザーは G Suite アカウントを使用して Printix にシングルサインオン (SSO) できます。構成ファイルは「JSON」形式でなければなりません、また「.txt」ファイルとして保存される必要があります。

```
{
  "signIn": {
    "Value": {
      "tenant": "acme.printix.net",
      "tenantId": "cbd7e0b5-da2a-4cb6-b7f7-a04ee31cac90",
      "method": "both"
    }
  }
}
```

## 値観

- テナント  
テナント値は、Printix ホームです。例：*acme.printix.net*。
- tenantId  
tenantId 値は、ソフトウェアページの MSI パラメータセクションに表示される Printix ID である必要があります。  
例：*cbd7e0b5-da2a-4cb6-b7f7-a04ee31cac90*。
- method  
認証方式を設定します。値：
  - Azure  
ユーザーは、Microsoft の職場または学校のアカウントでサインインできます。  
Azure 認証を有効にする必要があります。
  - Google  
ユーザーは、G Suite アカウント (@ gmail.com ではない) でサインインできます。  
Google 認証を有効にする必要があります。
  - 全て  
ユーザーは、Microsoft の職場または学校のアカウント、G Suite アカウント、または Printix アカウントでサインインできます。Azure 認証を有効にし、Google 認証を有効にする必要があります。  
[英語バージョン](#)